

大分海運株式会社

平成 26 年 安全衛生管理方針

基本方針

安全 『全ての業務に於いて、安全最優先を実践する』

衛生 『労使が一体となり働きやすく明るい快適な職場環境を創る』

重点項目

- 1) コミュニケーションの活性化
 - (1) 大分工場及び安衛協とのコミュニケーションを活性化した安全活動の展開
- 2) 現場力（安全意識）の強靱化
 - (1) 各種安全教育・資格取得の積極推進
 - (2) 未熟練者への指導、教育の徹底
- 3) 不安全行動による災害防止対策の実施
- 4) 設備の安全化推進
- 5) OSHMS の効果的な運用推進
- 6) 重機・車両による物損事故防止
 - (1) 指差し呼称の習慣化
 - (2) 工場内で発生した物損・ヒヤリの類似再発防止
 - (3) 物損多発重点箇所における安全行動の意識付け
- 7) 疾病による休業日数の日減
 - (1) 定期健康診断の受診とフォロー
 - (2) 熱中症予防の強化
 - (3) 流行性感冒・疾病の対策強化
- 8) メンタルヘルスの予防対策と早期対応
- 9) 交通事故防止対策を強化
 - (1) 通勤途上における交通災害防止
 - (2) 日常における交通ルールの遵守

KY（危険予知）をしていますか？ 何かを始める前に、起こる最悪の事態をイメージして結果を予測し、悪い結果を生まないための努力をし、良い結果につなげましょう。

平成 26 年 4 月 1 日

代表取締役社長 佐藤 公一

